

分野・分類	安心・安全でうおいのあるまちづくり(防災・防犯・交通安全)	担当部門	総務課地域安全係
事業名	防災・防犯・交通安全		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

内容	<p>1.生活者としての女性の意見を取り入れながら、備蓄品の種類や数量を再度見直して災害発生時の対応強化を図ります。</p> <p>2.町内会などを中心とした自主防災組織の結成に向けての啓発活動や防災訓練を実施します。</p> <p>3.自主防災組織設立の支援制度を新設します。</p> <p>4.防犯や交通安全を目的とした自主的活動を行う町内会などに対する支援を検討します。</p>
----	--

2. 平成 18 年 2 月 現在の実施状況

(から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	取組中	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

* は既にその事業が完了した場合、 は具体的な取組を実施している場合、 はまだ具体的には取り組んでいないが内容等について検討して場合です。

3. 平成17年度に実施した内容と課題 (予定どおり実施できなかった場合はその理由)

<p>防災訓練では、緑町東自主防災組織が9月4日に、地域防災訓練としては麻生町内会の全面的な参加を得て10月23日実施した。ともに近隣町内会長に訓練を視察願った。備蓄品については賞味期限到来の乾パンの補充購入を実施。10月27～28日には自主防災組織リーダー研修会(道防災消防課・日本防火協会共催)に3人の町内会役員が参加。11月13日町内会連合会研究大会時に自主防災組織づくりのチラシを配布。自主防災組織づくりと、町内会の自主活動支援については、町内会での説明会等の実施に至っていない。</p> <p>防犯・交通安全啓蒙については防犯協会、交通安全推進委員会等の協力を得て活動しているが、個別の町内会活動まではいたっていない。</p>
--

4. 今後の方針(関係者協議等)

<p>各町内会に、自主防災組織(既存の町内会組織の活用による)づくりの啓発活動を行い、複数の組織を作っていく。また、備蓄品については、食糧では食味の良い保存食を選ぶとともに、数量を見直していく。そのために町内婦人の方との懇談を企画していく。備品については、冬期間の災害発生に備え、避難施設用の暖房機の配備を中心に検討していく。防災訓練については、消防や町関係課との協議をすすめ安全かつ速やかな避難を主眼に計画していく。協力町内会についても検討と協議をすすめる。</p> <p>また、防犯・交通安全についても町内活動として取り組んでいただくよう検討を進める。</p>
--